

3 出願資格

出願資格を有する者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志望する学部等が指定する平成 31 年度大学入試センター試験の教科・科目（17～28 ページ参照）のすべてを受験した者としてします。

ただし、アドミッション・オフィス入試、推薦入試、社会人特別入試、「志」特別入試及び私費外国人(留)学生特別入試の出願資格については、29～68 ページをご覧ください。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を平成 31 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者
 - (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 31 年 3 月までに修了又は修了見込みの者
 - (3) 学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成 31 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
(次のア～カの一に該当する者)
 - ア 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - ウ 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - エ 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年 5 月 31 日文部省告示第 47 号）
 - オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
 - カ 神戸大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 31 年 3 月 31 日までに満 18 歳に達するもの
- ※ 個別の入学資格審査の詳細については、神戸大学ホームページの「入試情報」→「学部入学案内」→「お知らせ」→「平成 31 年度神戸大学入学資格の個別審査について」をご覧ください。

4 受験上及び修学上の配慮を必要とする者の事前相談

障害のある者等のうち、受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、事前に志願する学部（73 ページ参照）に相談してください。

（注）事前相談は障害のある者等に神戸大学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害のある者等の受験や修学を制限するものではありません。

日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

申請期限：平成 30 年 12 月 17 日（月）（一般入試以外の入試については各出願期間初日の 1 か月前）

5 入学者選抜の方法

神戸大学の入学者選抜は、次の方法によって実施します。

【一般入試】

(1) 各学部の入学者の選抜は、次の資料を総合して行います。

- ① 各学部が指定する平成31年度大学入試センター試験の教科・科目（17～28ページ参照）の成績
なお、平成30年度以前の大学入試センター試験の成績は利用しません。
- ② 平成31年度個別学力検査等（17～28ページ参照）の成績
なお、各学部が指定する個別学力検査等の教科・科目等を一つでも受験していない者は、入学者選抜の対象となりませんので注意してください。
- ③ 調査書の内容

(2) 入学者選抜の方法についての主な留意事項

(全学部)

- ① 入学者選抜は、分離分割方式による「前期日程」と「後期日程」で実施します。
ただし、経済学部、経営学部及び医学部医学科は、「後期日程」を実施しません。
- ② 前期日程及び後期日程における2段階選抜は、次のように実施します。
 - 1) 医学部医学科を除く各学部・学科は、志願者数が13ページに記載の倍率を超えた場合に実施することがあります。
第1段階選抜の実施方法は、各学部が指定する大学入試センター試験の教科・科目（17～28ページ参照）の成績（素点。ただし、「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績については、筆記試験〔200点満点〕とリスニングテスト〔50点満点〕の合計250点満点を合計200点満点に換算します。なお、リスニングテストを免除された者については、筆記試験〔200点満点〕の成績を用います。）の合計点により行います。
 - 2) 医学部医学科は、志願者数にかかわらず2段階選抜を実施します。
第1段階選抜の実施方法は、医学部医学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目（24ページ参照）の成績（素点。ただし、「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績については、筆記試験〔200点満点〕とリスニングテスト〔50点満点〕の合計250点満点を合計200点満点に換算します。なお、リスニングテストを免除された者については、筆記試験〔200点満点〕の成績を用います。）の合計点により行い、第1段階選抜の合格者は、その合計点が900点満点で650点以上の者です。

(文学部)

入学者の各専修への配属については、「修学案内」（69ページ）を参照してください。

(国際人間科学部)

- ① 学科は、第一志望のみ志願することができます。
- ② 環境共生学科の「前期日程」及び「後期日程」は、「文科系受験」及び「理科系受験」に分けて募集します。

(経済学部)

「前期日程」は、「数学受験」「英数受験」「総合受験」の3区分で募集します。志願者は3区分のうちから1つを選択します。

選抜は、受験した科目に応じて「数学選抜」「英数選抜」「総合選抜」で選抜します。

- 1) 「数学受験」を選択した場合、個別学力検査において「数学（文系）」のみを受験し、「数学選抜」においてのみ入学者選抜の対象となります。
- 2) 「英数受験」を選択した場合、個別学力検査において「数学（文系）」「英語」を受験し、「英数選抜」「数学選抜」において入学者選抜の対象となります。
なお、「総合選抜」においては入学者選抜の対象とはなりません。
- 3) 「総合受験」を選択した場合、個別学力検査において「数学（文系）」「英語」「国語」を受験し、「総合選抜」「英数選抜」「数学選抜」において入学者選抜の対象となります。
- 4) 各区分で指定する個別学力検査の教科・科目を一つでも受験しなかった場合、全ての選抜において入学者選抜の対象となりません。

(経営学部)

「前期日程」は、次の者をそれぞれ優先的に選抜します。

- ① 経営学部が指定する大学入試センター試験の教科・科目（21 ページ参照）の成績（素点。ただし、「外国語」で「英語」を選択した者の「英語」の成績については、筆記試験〔200 点満点〕とリスニングテスト〔50 点満点〕の合計 250 点満点を合計 200 点満点に換算します。なお、リスニングテストを免除された者については、筆記試験〔200 点満点〕の成績を用います。）の合計点による高得点者（前期日程募集人員の約 30%）
- ② 経営学部が指定する個別学力検査の教科・科目（21 ページ参照）の成績の合計点による高得点者（上記①により選抜した者を除く。）（前期日程募集人員の約 30%）

(理学部)

学科は、第一志望のみ志願することができます。

(医学部)

- ① 学科は、第一志望のみ志願することができます。
- ② 保健学科は、専攻ごとに募集します。

(工学部)

学科は、第一志望のみ志願することができます。

(農学部)

- ① 全学科においてコースごとに募集します。
- ② コースは、第六志望まで志願することができます。

(海事科学部)

入学者の各学科・コースへの配属については、「修学案内」（69 ページ）を参照してください。

【アドミッション・オフィス入試（AO入試）】

アドミッション・オフィス入試については、29～44 ページを参照してください。

【推薦入試】

推薦入試については、45～54 ページを参照してください。

【社会人特別入試】

社会人特別入試については、55～56 ページを参照してください。

【「志」特別入試】

「志」特別入試については、57～64 ページを参照してください。

【私費外国人(留)学生特別入試】

私費外国人(留)学生特別入試については、65～68 ページを参照してください。

※このページは、白紙ページです。